

株式会社 地域経済活性化支援機構

地域活性化ファンド 投資案件事例集

※本事例集は、株式会社地域経済活性化支援機構が投資決定した個別の投資案件のうち、対外公表について投資対象事業者及び金融機関等その他関係者の合意を得た案件につき、公表した資料等に基づき作成しております。計画進捗等について随時の反映はされております。

目次

事例 番号	分野	内容	ファンド名 (支援対象事業者)
1	I. 観光	古民家を観光資源とする新たなビジネスモデルの構築に向けたリノベーション事業への支援	観光活性化マザーファンド (株式会社NOTEリノベーション&デザイン)
2	I. 観光	既存の地域観光資源の集客効果を地元にも取り込むための面的な開発を行うまちづくり会社(DMO)等への支援	ALL信州観光活性化ファンド (株式会社WAKUWAKUやまのうち)
3	I. 観光	有田焼を軸に「ショッピングツーリズム」という面的な地域の観光産業振興のためのまちづくり会社(DMO)等への支援	佐賀観光活性化ファンド (株式会社有田まちづくり公社、株式会社STUDIO JIKI)
4	I. 観光	自治体等で不稼働となっている施設等の未活用不動産を再生し、観光振興に利用するビジネスモデルの確立に向けた支援	広域ちば地域活性化ファンド (株式会社R.project)
5	II. ヘルスケア	地域の中核病院と連携した地域包括ケアシステムの構築に向けた支援	地域ヘルスケア産業支援ファンド (よどきり医療と介護のまちづくり株式会社)
6	II. ヘルスケア	地域包括ケアシステムのための在宅ホスピスを行う訪問看護事業者の広域展開等の支援	地域ヘルスケア産業支援ファンド (株式会社楓の風)
7	III. 地域中核企業支援	資本金の提供と人的支援を通じた「グローバルニッチトップ企業」の創出に向けた支援	地域中核企業活性化ファンド (株式会社メイコー)
8	IV. ベンチャー・成長	新幹線開業で結ばれた両地域の特産品を活用した新商品の全国展開による地域活性化支援	青函活性化ファンド (株式会社五島軒)
9	IV. ベンチャー・成長	新たな地域特産品「飛騨とらふぐ」の安定供給体制の構築による地域活性化支援	飛騨・高山さるぼぼ結ファンド (株式会社飛騨海洋科学研究所)

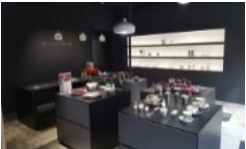
I. 観光

事例番号・内容		1. 古民家を観光資源とする新たなビジネスモデルの構築に向けた リノベーション事業への支援
ファンド	名称	観光活性化マザーファンド投資事業有限責任組合
	GP	RD観光ソリューションズ（日本政策投資銀行とリサ・パートナーズが共同で設立）、 REVICキャピタル
	LP	日本政策投資銀行、リサ・パートナーズ、REVIC
支援対象事業者概要	名称	株式会社NOTEリノベーション&デザイン
	本社所在地	兵庫県篠山市
	事業内容	古民家再生事業等 ※設立母体である一般社団法人ノオトは、過去、設立3年余りで約50棟の古民家を再生
支援概要		・「天空の城」で著名な竹田城等の観光資源を軸に、国家戦略特別区域における旅館業法の一部適用除外の下、再生された古民家等からなる宿泊施設等を中心とする滞在環境を地域に創出すべく、地元事業者が設立した支援対象事業者から相談を受けた。 ・篠山市内に点在する5つの古民家を買取・サブリースし、宿泊施設及びレストラン等として物件改修するため、観光活性化マザーファンドから投融資（普通株式の引受、融資）を実行。 ・経営や観光事業等のノウハウを有する専門人材の派遣を行い、支援対象事業者の事業立案、計画策定等についてハンズオン支援を実施。
支援意義等		・元来事業化が難しいとされた地域の古民家再生事業に対して、地域活性化ファンドと地域金融機関との協調投融資を実行し、ハンズオン支援等を加えることで地域活性化のための事業モデルの創出に貢献。 ・従来は大型バスに乗り、昼食とお土産を買って帰るという観光客が多かったが、街中に高価格帯ホテルが開業したことで、富裕層等の新たな滞在型観光客ニーズが生まれた。 ・宿泊による滞在時間の伸長により市内を回遊する観光客も増加し、従来の商店事業者への波及効果も生まれた。 ・古民家には、地元の食材を使うレストランも併設しているため、仕入や雇用面でも地域との相乗効果を生んでいる。 ・古民家再生事業としてメディアへの露出が大幅に増え、篠山の認知度が向上した。
参考 (スキーム概要・写真等)		The diagram illustrates the business model for the renovation of old houses. At the top, '一般社団法人ノオト' (General Incorporated Association Nooto) and '観光活性化マザーファンド' (Tourism Revitalization Master Fund) provide capital (出資) to '株式会社NOTEリノベーション&デザイン（新設）' (Newly established). The '但馬銀行' (Tajima Bank) also provides financing (融資). The newly established company then interacts with 'オペレーター' (Operators) through buying/selling and subleasing agreements (買取物件賃貸・サブリース契約 / 売上歩合・賃料支払). The operators manage the properties (宿泊施設・レストラン運営) and sell them (物件売却/リース契約). The properties are categorized into five types: ① 宿泊施設・レストラン・ショップ, ② 宿泊施設・ショップ, ③ 宿泊施設・ショップ, ④ 宿泊施設, and ⑤ スタッフ寮 (Staff Dormitory). Two photographs on the right show the exterior and interior of a renovated old house.

1. 観光

事例番号・内容		2. 既存の地域観光資源の集客効果を地元にも取り込むための面的な開発を行うまちづくり会社（DMO）等への支援
ファンド	名称	ALL信州観光活性化投資事業有限責任組合
	GP	八十二キャピタル、REVICキャピタル
	LP	八十二銀行、長野銀行、長野県信用農業協同組合連合会、長野県信用組合、長野信用金庫、松本信用金庫、諏訪信用金庫、飯田信用金庫、上田信用金庫、アルプス中央信用金庫、REVIC
支援対象事業者概要	名称	株式会社WAKUWAKUやまのうち
	本社所在地	長野県下高井郡山ノ内町
	事業内容	地域資源を活用した観光イベント事業、飲食事業、宿泊事業、公益事業 空き店舗の整備による街並み整備事業
支援概要		・訪日外国人に「SNOW MONKEY」で著名な湯田中・渋温泉郷や志賀高原等の観光資源を軸に、面的な観光事業活性化を図るべく、八十二銀行が主導して、地元事業者がまちづくり会社（DMO）を設立。 ・まちづくり会社は、山ノ内町のブランド化・プロモーションといった発信・集客、連絡バスの運行も含めた移動環境の整備、宿泊・飲食といった滞在環境の整備といった一連の観光ビジネスの流れに沿った整備・強化を推進。 ・まちづくり会社に対しては、投融資（普通株式、社債の引受）を実行するとともに、将来を担う地元の若手を役員に登用し、経営や観光事業等のノウハウを有するREVICの専門家から直接経営スキルを習得。 ・地域全体のまちづくりを行うため、戦略的な計画に従い、飲食・宿泊の直営事業及び複数の改装投資した不動産物件の賃貸により、山ノ内町の「玄関口」である湯田中温泉の街並みを整備。このために、REVICは公益社団法人日本建築家協会と包括的連携協定を締結。
支援意義等		・DMOの先進事例としてまちづくり会社の育成を支援しつつ、当該地域を訪れる個人観光客に焦点を当てた独自のプロジェクト等を通じて、地域経済の活性化に貢献。 ・まちづくり会社を起点に、行政・地元事業者・住民等で、積極的に意見交換を行う「まちづくり委員会」を組成するなどし、地域金融機関が面的活性化を主導する地域活性化モデルを構築した。 ・REVICの専門家のアドバイスや八十二銀行からの人材支援等を通じて、民間企業や地元事業者等の一体的な後援・協力が得られ、集客増に繋がっている。 ※DMO：Destination Management / Marketing Organizationの略 観光地の一体的なブランド作り、ウェブ・SNS等を活用した情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング、戦略策定等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推進主体
参考 (スキーム概要・写真等)		

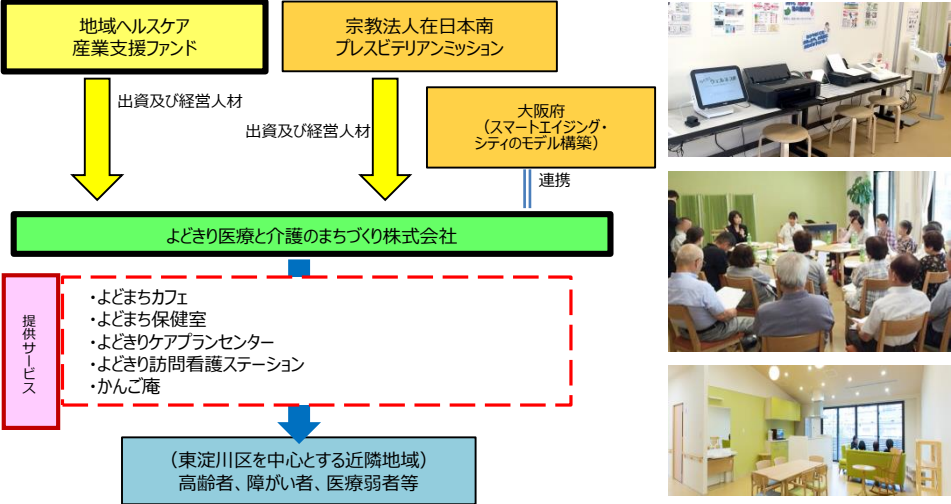
I. 観光

事例番号・内容		3. 有田焼を軸に「ショッピングツーリズム」という面的な地域の観光産業振興のためのまちづくり会社（DMO）等への支援
ファンド	名称	佐賀観光活性化投資事業有限責任組合第1号
	GP	佐賀キャピタル&コンサルティング、REVICキャピタル
	LP	佐賀銀行、佐賀共栄銀行、唐津信用金庫、佐賀信用金庫、伊万里信用金庫、九州ひぜん信用金庫、佐賀東信用組合、佐賀西信用組合、REVIC
支援対象事業者概要	名称	株式会社有田まちづくり公社、株式会社STUDIO JIKI
	本社所在地	佐賀県西松浦郡有田町
	事業内容	・商品の企画・立案及び販売、飲食店及び土産品店等の経営 ・観光情報の提供及びツアーの実施、各種イベントの企画・運営
支援概要		・地元商工会議所の意向を踏まえ、「ショッピングツーリズム」という観光まちづくりのモデルを構築するために、DMOとして観光地のにぎわいを持たせる司令塔である「(株)有田まちづくり公社」（以下、「公社」）に対して、出融資（普通株式の引受）を実施。マーケティングプラン、イベント企画・実行、情報発信・集客、周辺地域との連携等について、経営・観光等の専門人材によるハンズオン支援を実施。 ・有田焼創業400年祭に合わせて、集客力強化のため不可欠な基幹店舗を町内に新設する地域の中核事業者に対して、出融資（社債・優先株式・普通株式の引受）を実施。 ・観光の拠点となる3地点（駅前、内山、ポーセリングパーク）に物販・飲食事業を併設した観光の発信等を行う施設を設置し、町内の回遊を促す等、観光振興のために有機的な活動を展開。 ・今後も観光集客力の強化に焦点を合わせた計画の下で、継続的に地域活性化支援に取り組んでいく。
支援意義等		・月に1回の朝飯会（ちょうはんかい）を組織し、平素からの地域一丸となった観光まちづくりを推進し、有田焼創業400年祭に向けた観光イベント「有田まちなかフェスティバル」を2年連続で開催した他、「秋の陶磁器祭り」を中心に約2か月間に100以上のプログラムを実施する等、地元関係者が一体となって観光客をもてなすイベントを行い、地域を挙げて集客増を図った。 ・公社の直営する駅前店舗「Kiln Arita」が営業開始となり、観光協会による観光案内所、地元企業のレンタカーショップ、公社営業のカフェを併設させ、駅からの観光客がまず立ち寄り、地元の雰囲気満喫できる場所を創出した。
参考 (スキーム概要・写真等)		  

I. 観光

事例番号・内容		4. 自治体等で不稼働となっている施設等の未活用不動産を再生し、観光振興に利用するビジネスモデルの確立に向けた支援
ファンド	名称	広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合
	GP	ちばぎんキャピタル、REVICキャピタル
	LP	千葉銀行
支援対象事業者概要	名称	株式会社R.project
	本社所在地	千葉県安房郡鋸南町
	事業内容	宿泊施設等及びイベントの運営事業
支援概要		・支援事業者は、取壊予定であった公的不動産等を有効に活用して、合宿所及び外国人旅行者向け宿泊施設として運営する事業のノウハウを有する、個性あるビジネスを営む企業。 ・今回、自治体で利用されなくなっていた不動産を民間施設として有効活用するため、旧市営音楽ホールを「ダンス・音楽合宿所」、都内の旧区営女子寮を「外国人向けホステル」に再活用する事業について、設備改修のための資金供給（融資）及び専門家派遣によるハンズオン支援を実施。
支援意義等		・各地で課題となっている公的な不稼働施設を観光振興に利用して域外の利用者やインバウンドを取り込み、地域経済の活性化に直結した事業を展開。 ・少子化の進展の下、不稼働な公的施設が増加する傾向にある中、その対策のモデルとなる事例。 ・ダンス・音楽合宿所における南房総市の運営委託合意をはじめ、事業を展開する各地で、地元自治体等とも緊密な連携を行い事業を推進。
参考 (スキーム概要・写真等)		広域ちば地域活性化投資事業有限責任組合 投融資 ↓ 専門家派遣 株式会社R.project（アールプロジェクト） ↓ 公的不動産等を再生・活用した宿泊事業等の運営  取り壊し予定であった市の音楽ホールをダンス・音楽の合宿施設に再生  資料置き場になっていた、区の旧女子寮をインバウンド観光客を中心とするホステルに再生

Ⅱ. ヘルスケア

事例番号・内容		5. 地域の中核病院と連携した地域包括ケアシステムの構築に向けた支援
ファンド	名称	地域ヘルスケア産業支援ファンド投資事業有限責任組合
	GP	AGSコンサルティング、REVICキャピタル
	LP	みずほ銀行、北海道銀行、秋田銀行、北都銀行、東北銀行、足利銀行、常陽銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、横浜銀行、北陸銀行、静岡銀行、紀陽銀行、中国銀行、福岡銀行、沖縄銀行、西日本シティ銀行、北日本銀行、栃木銀行、横浜キャピタル、REVIC
支援対象事業者概要	名称	よどきり医療と介護のまちづくり株式会社
	本社所在地	大阪府大阪市東淀川区
	事業内容	地域に必要なコミュニティ作り、訪問看護事業、居宅介護支援事業等
支援概要		・支援対象事業者は、大阪府、淀川キリスト教病院、REVICとの間で「地域包括ケアのまちづくり」を中心とするスマートエイジング・シティ（※）の具体化に向けた協力に関する協定書を締結の上、大阪府、大阪市及び大阪市東淀川区といった当該地域の行政機関と連携を行った。 ※現在の住民が安心して快適に住み続けられ、多様な世代の住民、民間投資を惹きつけるまちづくり - また、事業推進にあたり、東淀川区医師会、東淀川区薬剤師会と協議を行い、両会と協力関係を構築している。 ・こうした枠組みの下、「よどきり医療と介護のまちづくり株式会社」を設立するため、淀川キリスト教病院と共同出資（普通株式、優先株式の引受）を実施。 ・さらに、不動産分野や多くの医療・介護関係者等を一体のものとして運営していく経営コーディネート等のノウハウを活かしたハンズオン支援を実施し、多職種連携による在宅ケアサービス及び医療強化型の高齢者住宅を貸与する事業を軌道に乗せるために尽力。
支援意義等		・「高齢者をはじめ全ての生活者が安心して、安全に暮らすことのできるまちづくりを行っていく」というコンセプトの下、東淀川区において住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に地域住民に提供する地域包括ケアシステム（※）に必要なサービスを実際に創出し、民主導の事業として地域医療・介護の充実に貢献。 ※地域包括ケアシステムとは、介護が必要になった高齢者も、住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられるよう、「医療・介護・介護予防・生活支援・住まい」の五つのサービスを、一体的に受けられる支援体制 ・行政機関と連携の上、空き家を利用して、医療や看護が必要な方を対象にした賃貸住宅等を整備することにより、地域の空き家問題の解消にも貢献。
参考 （スキーム概要・写真等）		 スキーム概要図は、地域ヘルスケア産業支援ファンドと宗教法人日本南ブレスビデリアンミッションが、出資及び経営人材を提供し、よどきり医療と介護のまちづくり株式会社を設立する流れを示しています。また、大阪府（スマートエイジング・シティのモデル構築）との連携も示されています。この会社は、よどまちカフェ、よどまち保健室、よどきりケアプラザセンター、よどきり訪問看護ステーション、かんど庵を提供サービスとして、（東淀川区を中心とする近隣地域）の高齢者、障がい者、医療弱者等にサービスを提供しています。 写真等は、地域のヘルスケア施設、高齢者との交流、ケアプラザセンターの内部、訪問看護ステーションの様子を示しています。

Ⅲ. 地域中核企業支援

事例番号・内容		7. 資本性資金の提供と人的支援を通じた「グローバルニッチトップ企業」の創出に向けた支援
ファンド	名称	地域中核企業活性化投資事業有限責任組合
	GP	REVICパートナーズ
	LP	みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、福岡銀行、りそな銀行、三井住友銀行、東邦銀行、足利銀行、常陽銀行、千葉銀行、横浜銀行、第四銀行、静岡銀行、十六銀行、紀陽銀行、中国銀行、北洋銀行、あいおいニッセイ同和損保、損保ジャパン日本興亜、東京海上日動、三井住友海上、住友生命、第一生命、日本生命、明治安田生命、REVIC
支援対象事業者概要	名称	株式会社メイコー
	本社所在地	神奈川県綾瀬市
	事業内容	電子回路基板等の設計、製造販売およびこれらの付随業務の電子関連事業
支援概要		・支援対象事業者は、グローバルな生産体制と多様な顧客基盤を活かして、車載基板分野を中心に売上高の成長を目指すとともに、海外生産拠点を中心とした歩留りの向上など、生産性改善を目指していく方針。 ・当ファンドは、同社の財務基盤の安定化のために資本性資金を提供するとともに、生産性向上に資する設備投資資金や人的支援を通じて競争力強化を図り、車載向け基板の受注拡大や生産性改善などの支援対象事業者の経営戦略の遂行を支援。
支援意義等		・世界規模での競争にある電子回路基板業界において、資金・人材の確保を通じて競争力の再強化を図り、「グローバルニッチトップ」を目指す地域中核企業を支援。 ※ グローバルニッチトップとは、昨今の産業構造の変化や、求められるニーズの変化に迅速に対応するため、ニッチ分野において高い世界シェアを有し、優れた経営を行っている企業 ・ミドルリスク・ミドルリターン資金提供を行い、業績が安定しにくい業界におけるリスクマネー供給モデルを提示。
参考 (スキーム概要・写真等)		<pre> graph TD A[地域中核企業活性化ファンド] -- 出資 --> B[株式会社メイコー] A -- "経営に対する人的支援" --> B B -- "電子回路基板の供給強化" --> C[国内外車載・民生機器メーカー] </pre>

IV. ベンチャー・成長

事例番号・内容		8. 新幹線開業で結ばれた両地域の特産品を活用した 新商品の全国展開による地域活性化支援
ファンド	名称	青函活性化投資事業有限責任組合
	GP	北洋キャピタル、REVICキャピタル
	LP	北洋銀行、青森銀行
支援対象事業者概要	名称	株式会社五島軒
	本社所在地	北海道函館市
	事業内容	レストラン経営、惣菜（レトルトカレー等）・菓子・冷菓の製造販売等
支援概要		・北海道函館市で明治期より事業を営む老舗企業である支援対象事業者が、平成28年3月の北海道新幹線開業を絶好の商機と捉え、函館・青森両地域と関連した新商品の導入等の拡大のために、取引金融機関を通じて、支援の相談が寄せられた。 ・支援対象事業者に対して、新商品の販路拡大のための冷凍機の導入、本店内売店の拡大、設備の更新等のための資金を提供（社債の引受）。
支援意義等		・ファンドの設立趣旨である北海道新幹線の青森・函館間開通に伴う地域経済活性化を具体化した、地元函館老舗事業者による新商品の供給力増強（冷凍機導入による賞味期限の長期化）、販売強化（本店内売店の拡大）に対する支援案件であり、青函地域の経済活性化及び魅力の発信に貢献。 ・特に、北海道新幹線開業に合わせて開発したロールケーキ用の冷凍機を導入したことで、青森と函館に関連付けた北海道七飯産のりんごと青森産のふじりんごを使ったロールケーキの全国への供給が可能となった。 ・「青函連携商品」であるロールケーキについては、ファンドからもプロモーション支援を実施したことで多数のメディアに掲載され、百貨店の催事販売での売上増加や直営店舗での売上増加につながった。
参考 (スキーム概要・写真等)		青函活性化ファンド ↓ 投融資 株式会社五島軒 工場・卸売部門 レストラン・売店部門 ↓ 商品 ↓ 商品サービス 卸店 ↓ 地元客・観光客 青函地方 北海道七飯町 青森県 ⋮    原材料仕入

Ⅳ. ベンチャー・成長

事例番号・内容		9. 新たな地域特産品「飛騨とらふぐ」の 安定供給体制の構築による地域活性化支援
ファンド	名称	飛騨・高山さるぼぼ結ファンド投資事業有限責任組合
	GP	ひだしんイノベーションパートナーズ、REVICキャピタル
	LP	飛騨信用組合、全国信用協同組合連合会
支援対象事業者概要	名称	株式会社飛騨海洋科学研究所
	本社所在地	岐阜県飛騨市
	事業内容	魚介類・水産物の養殖、水産物の加工販売、魚介類水槽装置の製造及び販売、飲食店経営
支援概要		・山の地域で海の素材であるとらふぐを地域の特産品として育成してビジネスを行いたいという意向を持っていた当該事業者は、供給面での課題があったことから支援の相談が寄せられた。 ・地域の特産品創出を企図する支援対象事業者の事業拡大に対し、投融資（社債の引受）を実行。 ・経営等のノウハウを有する専門人材により、支援対象事業者の事業立案、計画策定等についてハンズオン支援。
支援意義等		・とらふぐ養殖プラント設備が導入され、安定的に供給できる体制が整い、出荷数が増加したことで、新たな販売先への供給が可能となっただけでなく、飛騨とらふぐを扱う地元飲食店の売上が増加した。 ・供給している高山市にある屋台村でも観光客からは「身が甘く歯ごたえがあっておいしい」など評判が良く、飛騨・高山地域での観光客の認知度も上がり、地域の観光資源の1つとして成長しつつある。
参考 (スキーム概要・写真等)		飛騨・高山さるぼぼ結ファンド ↓ 出資及び経営人材 株式会社飛騨海洋科学研究所 とらふぐ陸上養殖事業 飲食事業 飛騨とらふぐ販売 ↓ 宿泊施設・料理店等 ↓ 飛騨とらふぐ料理提供 飛騨とらふぐ料理提供 ↓ 地元客・観光客（外国人・日本人）   